SOMPO福祉財団 NEWs

●NPO基盤強化資金助成　助成先を決定
　認定NPO法人取得資金助成、組織および事業活動の強化資金助成
●2025年度　各地贈呈式の開催
●海外助成　助成先を決定
●第27回SOMPO福祉財団賞　決定
●財団からのお知らせ

発行者　公益財団法人SOMPO福祉財団

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1　損保ジャパン本社ビル　TEL：03-3349-9570　FAX：03-5322-5257
https://www.sompo-wf.org/　Eメール：office@sompo-wf.org

2025年度 vol.3
2026.3発行

NPO基盤強化資金助成　助成先を決定

NPOの活動基盤強化に必要な資金を支援する「NPO基盤強化資金助成」の助成先を決定しました。
２つのプログラムを合わせて30団体（1,295万円）に助成金を贈呈します。

１．認定NPO法人取得資金助成

全国で2025年９月～10月にかけて公募したところ、28件の応募をいただきました。
地域課題解決への貢献度、認定取得に対する取り組みの進捗、取得後の「認定NPO法人」の活用方法などを基準に、以下の15団体に１団体30万円、総額450万円の助成を決定しました。

所在地	団　体　名	団体の主な活動内容
北 海 道	特定非営利活動法人 フードバンクイコロさっぽろ	食品ロスの削減と生活困窮者の食のセーフティーネットの構築
埼 玉 県	特定非営利活動法人 新座子育てネットワーク	多様なこども・子育ての拠点の運営などを通じ、親子と地域をつなぐ環境づくり
埼 玉 県	特定非営利活動法人 家庭養育支援機構	日本初の家庭養育（里親支援）に関する中間支援団体
東 京 都	特定非営利活動法人 寺子屋日々喜	地域で過ごす放課後、子どもの第三の居場所「寺子屋日々喜」の創設
愛 知 県	特定非営利活動法人 愛知こどもホスピスプロジェクト	重い病気や障害のある子どもときょうだい、家族の「存分に生きる」を支える活動
愛 知 県	NPO法人 ファミリーステーションRin	子育て家庭を孤立させない、温かな眼差しと安心できる居場所
京 都 府	NPO法人 こども未来	医療的ケア児や重心児とご家族の毎日に、安心と楽しみの時間をお届けする
大 阪 府	特定非営利活動法人 あっとすくーる	経済的に困難なひとり親家庭の子どもたちへの学習支援
大 阪 府	NPO法人 ろーたす	不登校支援、日本財団第三の居場所、保護者コミュニティ、補習塾
奈 良 県	特定非営利活動法人 市民ひろばなら小草	子どもの貧困や特性によって学校や社会で生きづらさを抱えている子ども若者の支援
山 口 県	特定非営利活動法人 コネクト・ワン	福祉活動を通し人と人をつなぎ、だれにもやさしいまちづくりを実現
香 川 県	特定非営利活動法人 子どもたちの未来を応援するオアシス丸亀	フードバンクと居場所で困難な子育て家庭を支援する
高 知 県	特定非営利活動法人 みらい予想図	重症児者（重症心身障害児者及び医療的ケアが必要な重度障害児者）の通所事業
福 岡 県	NPO法人 福岡こどもホスピスプロジェクト	難病の子どもと家族に安らぎと生きる喜びを提供するこどもホスピス運営とグリーフケア
沖 縄 県	特定非営利活動法人 沖縄こどもホスピスのようなものプロジェクト	重い病気や障害があっても子どもらしく過ごせる場所を沖縄県に作る

2．組織および事業活動の強化資金助成

西日本地区で、2025年９月～10月にかけて公募したところ、48件の応募をいただきました。
団体の基盤強化や、地域課題の解決に大きく貢献することなどを基準に、以下の15団体に総額845万円の助成を決定しました。

所在地	団　体　名	申　請　内　容	助成金（万円）
京都府	特定非営利活動法人 社会的就労支援センター京都フラワー	認知拡大と企業連携強化を目的としたホームページの刷新事業	50
京都府	特定非営利活動法人 心臓病の子どもを守る京都父母の会	疾患を持つ子供のための共同保育の場を卒業した親子のための「ティーンズパンダ2026」	24
大阪府	特定非営利活動法人 あそーと	高校内居場所カフェ運営基盤強化事業	45
大阪府	特定非営利活動法人 トゥギャザー	障害者や高齢者が暮らしやすいまちづくりを高校生と考える	47
大阪府	NPO法人 Reジョブ大阪	地域で暮らす失語症・高次脳機能障害がある方への支援を考える	67
大阪府	NPO法人 はんもっく	乳幼児の親子を医療～地域、支援される側～する側につなぐ事業	44
大阪府	特定非営利活動法人 子どもセンターあさひ	米粉麺の製麺室を設置し「ココロとカラダに栄養を！」届ける事業	70
兵庫県	特定非営利活動法人 かたくり	障害者就労支援事業で使用する作業台購入	30
岡山県	特定非営利活動法人 虹色	就労継続支援事業所で製造した生うどんの真空包装機導入	59
高知県	社会福祉法人 和光会	児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問事業	66
福岡県	NPO法人 わくわーく	事業の基盤強化と情報管理体制整備による地域福祉の担い手づくり	70
熊本県	特定非営利活動法人 自立の店ひまわりパン工房・カフェ	洗い場の使い勝手改善の為の改修工事と、作業台下の冷凍庫の設置	64
大分県	特定非営利活動法人 chieds	ホームページ改修事業	70
鹿児島県	特定非営利活動法人 奄美青少年支援センター「ゆずり葉の郷」	DX化事業（大型ディスプレイの購入）	69
沖縄県	NPO法人 久志地域観光交流協会	久志地域の空き家を未来につなぐ共生拠点づくりプロジェクト	70

●地区合同贈呈式の開催

首都圏、関西地区の団体を対象とした合同贈呈式を開催しました。各団体の活動内容の紹介と意見交換会が行われました。また、損害保険ジャパン㈱の支店のご協力で、各地で贈呈式を開催しています。

【認定NPO法人取得資金助成】

（２月５日損保ジャパン本社ビルにて）

東京、埼玉に所在の３団体が出席して首都圏の合同贈呈式を開催しました。







贈呈式の様子

【組織および事業活動の強化資金助成、認定NPO法人取得資金助成】（２月９日　損保ジャパン肥後橋ビルにて）

京都、大阪、兵庫、奈良に所在の11団体が出席して関西地区の合同贈呈式を開催しました。







贈呈式の様子

2025年度　各地贈呈式の開催

財団理事長の代理として、贈呈先団体所在地を管轄する損害保険ジャパン㈱各支店の支店長が助成金贈呈式を開催しました。

●自動車購入費助成

札幌支店




＜特定非営利活動法人　わたげ＞

仙台支店



＜NPO法人　Plus One Happiness＞



＜特定非営利活動法人　カトレア会＞

山形支店



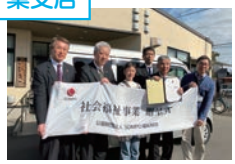
＜特定非営利活動法人　アジェンダやまがた＞

埼玉支店



＜特定非営利活動法人　あやの郷福祉会＞

千葉支店




＜特定非営利活動法人　ひびき＞

富山支店



＜特定非営利活動法人　ワークホーム悠々＞

福井支店



＜NPO法人　ぴーぷるファン＞

岐阜中央支店



＜特定非営利活動法人　ギフ福祉ネットワーク東部＞

●住民参加型福祉活動資金助成

熊本支店



＜YOKA-FC＞

鹿児島支店



＜かごしま骨髄バンク推進連絡会議＞

長崎支店



＜冒険者ギルド　長崎の夜明け＞

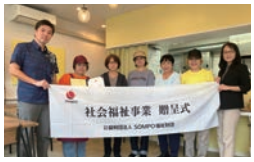
沖縄支店




＜小波津団地自治会＞



＜のびのびひろば＞



＜こども食堂だんらん＞

●認定NPO法人取得資金助成

福岡中央支店




＜福岡こどもホスピスプロジェクト＞

高松支店





＜子どもたちの未来を応援するオアシス丸亀＞

海外助成　助成先を決定

2025年９月～10月にかけて公募し、社会福祉活動を行う非営利の２団体に合計約190万円の助成を決定しました。

国	団体名	助成金の使途	助成金額
インドネシア	Yayasan Mitra Industri mandiri	専門高校を支援し、若年層の高い失業率の改善を寄与するインドネシア職業支援プロジェクト	USD 6,000 (約90万円)
フィリピン	Guanella Center Inc.	特別支援児童養護施設に入所する児童・障害者に対する医療・教育支援プログラム	PHP 380,000 (約100万円)

第27回SOMPO福祉財団賞　決定

社会福祉に関する優れた学術文献を表彰する「SOMPO福祉財団賞」の受賞文献を決定しました。
2026年７月18日（土）には、グランドアーク半蔵門（東京都千代田区）において、受賞者による基調講演会と著書をテーマにしたシンポジウムの開催を予定しています。
受賞者著：ケアリングコミュニティの理論－社会福祉の新しい地平を拓く地域福祉のメタ理論
（株式会社学文社　2024年９月発行）
受 賞 者：大石 剛史　氏（東北福祉大学准教授）



＊＊受賞者プロフィール＊＊
1975年　静岡県生まれ。 1998年　日本社会事業大学社会福祉学部社会事業学科卒業。
2000年　日本社会事業大学大学院社会福祉学研究科博士前期課程（修士課程）修了。
2000年　国際医療福祉大学医療福祉学部医療福祉学科（現：医療福祉・マネジメント学科）助手、専任講師、准教授。
2019年　東北福祉大学大学院総合福祉学研究科社会福祉学専攻博士後期課程修了（社会福祉学博士）、2024年　准教授　～現在に至る。



【SOMPO福祉財団奨励賞の贈呈】
SOMPO福祉財団賞の審査過程で、優れた著作であると評価された、特に若手の著書を対象としたSOMPO福祉財団奨励賞の受賞文献を決定しました。
著 書 名：軍事化される福祉－米軍統治下沖縄をめぐる「救済」の系譜
（株式会社インパクト出版会　　2025年２月発行）
受 賞 者：増渕 あさ子　氏（立命館大学准教授、同志社大学研究センター研究員）

☆☆**財団からのお知らせ**☆☆

◆なにわお笑いコンテスト
１月25日、助成先である「人間研究所こころラボ」が主催する西淀川演芸大賞に参加しました。西淀川区住民の皆さんが「こころの豊かさ」に触れ合えるコンテストで、こどももおとなも知的障害のある子も全盲の子も80歳のフラダンスの方々も、心が通い合う楽しい一日を過ごしました。



◆助成金合同説明会に参加
１月31日、福井市総合ボランティアセンター主催の「市民活動を応援する助成金合同説明会」に参加しました。６団体が助成プログラムについて説明し、当財団はNPO基盤強化資金助成について紹介しました。当日は31団体46名の参加があり、説明会の後の個別相談では熱心な質疑応答がありました。



